

成田 雄

Narita Takeshi

【出身中学校】青森県内

高校／普通

大学／保健福祉学

平成25年大学卒業後、妻の出身地である山形市の農事組合法人村木沢あじさい営農組合に就職。

私といっしょに
働きませんか？

目標

お客様に

おいしいものを

届ける。



雄さん

テレビで見た農業へのあこがれから、興味に。
「やってみたいな」つぶやきから、組合就職に結びつきました。

青森県出身の成田雄さんは、大学生の時、農家がこだわりの野菜を芸能人と紹介しているテレビを見て、「農業やってみたいな」と一言。それを聞いた山形出身の彼女、現在の奥様から「それなら…」と農事組合法人村木沢あじさい営農組合を紹介され、就農を決めました。

同組合は地域の農業の担い手として組織化され、作物の栽培から商品化、販売、直売所の運営、農業交流などを行っています。中でも若い職員7名が“農メンズ”として活躍し、雄さんは里芋を担当しています。「私は就職という形で農業に参入したので、労働時間や休み、収入も安定し、不安はありませんでした。手伝ってくれる地域のおじちゃんおばあちゃんとの会話も楽しくて。」

これまで農業との関わりはありませんでしたが、先輩方に指導を受けながら、見よう見まねで取り組みました。経験を重ねるうちに、収穫時期に合った作業を行えるようになったり、畑の状態についても判断できるようになりました。雄さんは「苦労はもちろんありますが、自分が育てた里芋が、山形ならではの芋煮になって『おいしい』と言ってもらえた時、本当にうれしいですね。」「いずれは家を建てるという目標があり、庭先では気軽に野菜を育てられる家庭菜園をしてみたい。」仕事、プライベートともに、農業の魅力に引き込まれ、日々の暮らしを十分に楽しんでいます。

あなたもいっしょに働きませんか。

農事組合法人
村木沢あじさい
営農組合が
主で作っているもの



大豆(65ha)



米(25ha)



そば(24ha)



小麦(23ha)



里芋(4ha)

村木沢あじさい営農組合
の里芋と加工品



里芋の洗い芋。「悪戸芋」をねり込んだうどん、ラーメンもあります。その他、組合で育てた「秘伝豆」と「お米」を原料に、「秘伝味噌」を自家製造しています。コクのある味わいに、リピーターも多い人気商品になりました。

雄さんにQuestion /

Q.中学生の頃好きだった教科は何ですか？

雄 数学が得意だったかな。

1つのルールを覚えれば、それを応用しているんな問題を解いていく楽しさがありました。



お気に入り
毎日楽しく！

Q.今、お気に入りの品を教えてください

雄 山形に来て悪戸芋の芋煮を食べ、こんなにねっとりやわらかい里芋を初めて知りました。河原での芋煮はさらにおいしく気分も上がりますね。

